

# 公共施設経営適正化計画

— 令和3年度～令和5年度 —  
(令和2年度施設評価分)

令和4年1月  
宮崎市企画財政部行政経営課

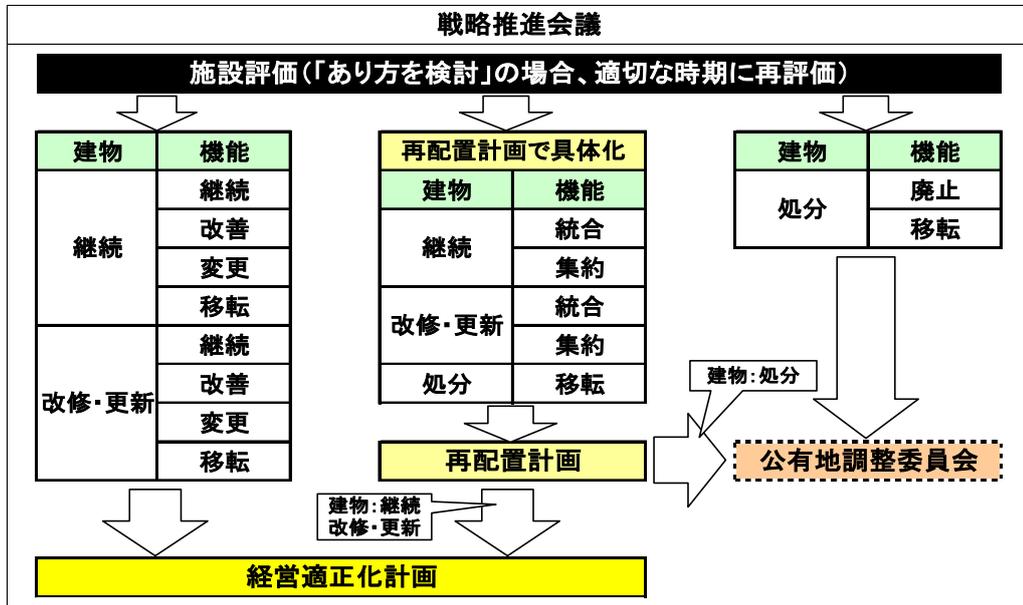


公共施設経営適正化計画の策定の概要（令和2年度施設評価対象施設）

1. 目的

公共施設経営適正化計画は、施設評価において継続して保有することが決まった施設を品質・供給・財務の視点から適正に経営することを目的として策定するものです。

■評価後の対応フロー



2. 対象施設

「宮崎市さどわら民俗芸能館」

(令和2年度の施設評価において継続して保有することが決まった施設のうち、以下を除く施設が対象となります。)

○公共施設経営適正化計画策定の対象外の施設

- ☞評価が「継続。あり方を検討」となった施設は再評価するため対象外とします。
- ☞個別施設計画(長寿命化計画等)を策定済みの施設につきましては対象外とします。

3. 計画の項目の内容

区分	内容
1. ~4.	施設の基本的な情報。
5. ~6.	令和2年度施設評価の結果で、令和3年7月末に確定した事項。
7. ①	「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由
7. ②~⑤	品質(建物)、供給(利用)、財務(収支)ごとに、それぞれの評価指標を高める具体的な目標、取り組み、効果をまとめたもの。民間活力を導入した取り組みを推進するため、「取り組みにおける公民連携」の欄を設定。

公共施設経営適正化計画(令和3年度～令和5年度)

			策定年度	令和3年度			
1.台帳番号	480	3.利用用途別分類	集会施設				
2.施設名	宮崎市さどわら民俗芸能館	4.利用圏域別分類	地域				
5.総合評価 (平成30年度)	建物	継続					
	機能	継続					
6.今後の経営の方向性							
<p>社会情勢の変化に伴い、生涯学習の場に加え、地域のまちづくりや防災・被害対策の活動の拠点としての役割が増すなど、求められている機能が変化していることを踏まえ、真に必要な機能を構築した上で、機能の統合・集約を進めます。さらに、民間活力を導入することにより、費用対効果の高い施設の改修・更新に取り組みます。また、使用料の適正化に取り組みます。</p>							
7.経営適正化計画							
①計画の概要(「5.総合評価」および「6.今後の経営の方向性」を踏まえた計画における目標の設定理由)							
<p>「施設評価」において建物及び機能が継続となったこと、「今後の経営の方向性」において市負担額の削減が方針として定められていることを踏まえ、品質は建物点検による不具合を早期に発見して安全性を確保しながら、修繕更新費用を抑制する。また、伝統芸能の継承・保存は重要であることから、施設を有効活用するための利用促進を図る。</p>							
②実施計画(具体的な目標・取り組み・効果)							
③品質 ※参考 品質評価 偏差値 49.9	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標1 (実績1)	建物点検維持管理の実施	未実施	未実施	実施 (-)	実施 (-)	実施 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)年1回、建物点検を実施し、建物の内外の不具合を確認する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元団体と連携し、不具合の早期発見に繋げる。					
目標達成の 効果	目標1)利用者の安全性を確保できるとともに、不具合箇所を早期修繕することで建物の長寿命化が可能になる。						
④供給 ※参考 供給評価 偏差値 38.7	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標1 (実績1)	年間利用者数の増	279人	135人	280人 (-)	285人 (-)	290人 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)地元団体と連携し、伝統芸能の継承と利用者数の増加に努める。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元団体との連携によって、伝統芸能の継承を図る。					
目標達成の 効果	目標1)費用対効果の高い経営が実現する。						
⑤財務 ※参考 財務評価 偏差値 46.5	内容	計画前の実績		計画実施年度			
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	目標1 (実績1)	市負担額の削減	308千円	716千円	298千円 (-)	295千円 (-)	292千円 (-)
	目標2 (実績2)						
	目標達成のための 取り組み	目標1)不具合の早期発見に努め、修繕費を抑制する。また、地元団体へ清掃を委託し、経費を抑制する。					
	取り組みにおける 公民連携	目標1)地元団体と連携し、不具合の早期発見に努め適切に管理する。また、地元団体に清掃を委託する。					
目標達成の 効果	目標1)市負担額が削減できる。						
施設主管課		佐土原・地域市民福祉課					